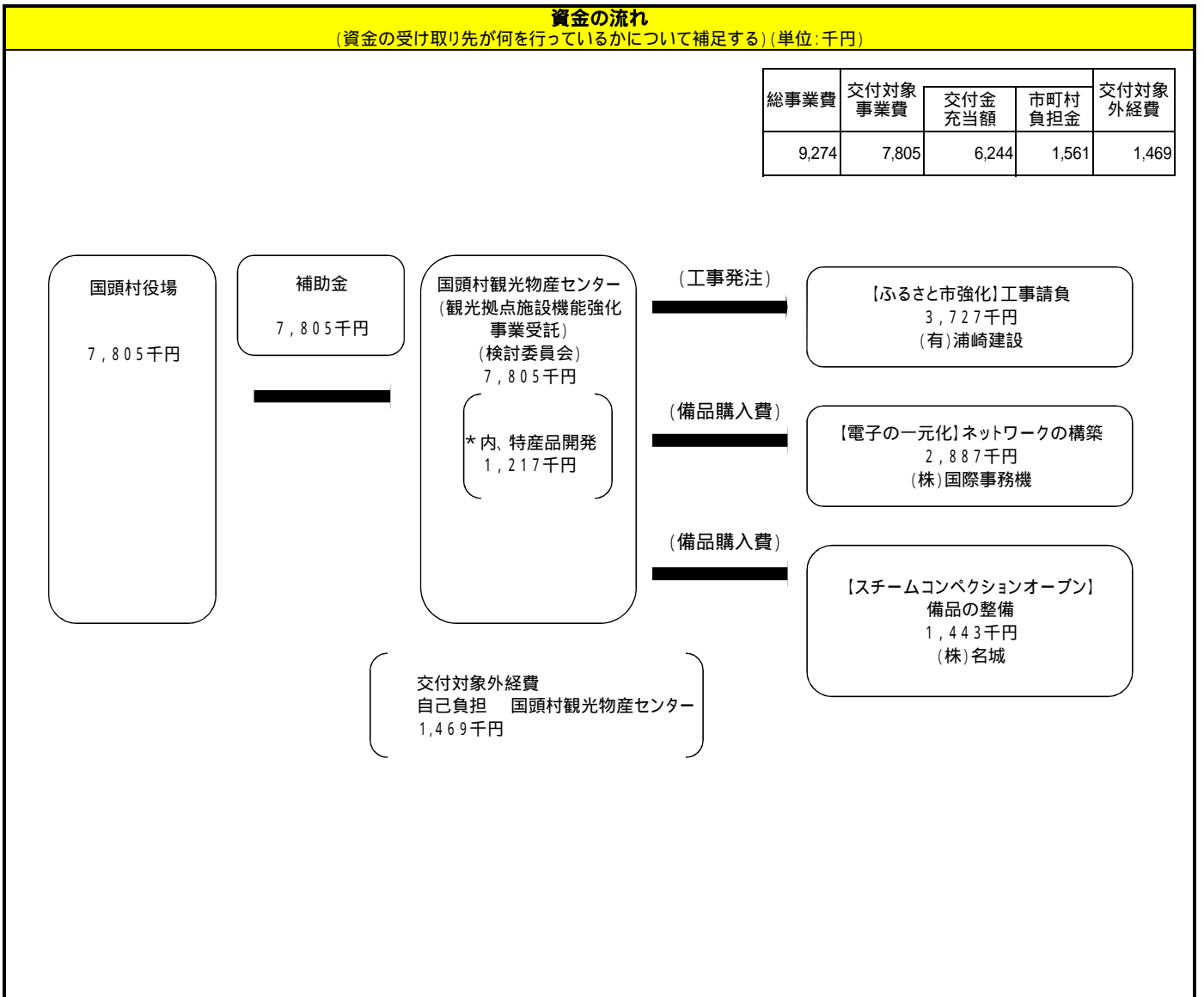


市町村名	国頭村						
平成25年度沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	1-	観光拠点施設機能強化事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第5章-3-(1)-イ			
担当部課名	企画商工観光課	事業実施(予定)年度	平成25年度	沖縄振興基本方針該当箇所	観光リゾート産業の振興 -1-(1)		
事業内容	国頭村の観光拠点である、国頭村観光物産センター(道の駅ゆいゆい国頭)を、多様化する観光客ニーズに対応していくための体制整備(ふるさと市施設増設・全ての商品管理を電子一元化など)、オンラインワンの販売商品開発、地域食材を活用した食事メニュー開発などを実施し、更なる観光客誘致を図る。						
実施方法	直接実施	委託	補助	負担	その他()		
予算額・執行額【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
	予算の状況	(a)当初予算額	8,410				
		(b)予算現額	8,410				
		(c)増減額(b-a)	0				
		(d)前年度繰越額	-				
		A.計(b+d)	8,410				
	B.執行済額	7,805					
	うち交付金充当額	6,244					
	次年度繰越額	-					
	執行率(%) (B/A)	92.8%					
予算の状況の説明	執行率については、92.8%だが、交付対象事業費ベースであり、自己負担額を含めた総事業費については増額している。増額については、国頭村物産センターの自己負担で対応した。当初予定していた計画は全て実施したほか、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考える。						
活動目標(指標)及び達成状況	H25活動目標(指標)		達成状況				
	特産品開発	目標	(特産品開発委員会4回)	()	()	()	
		実績	(特産品開発委員会4回)				
	備品整備	目標	(備品整備)	()	()	()	
		実績	備品整備				
	ふるさと市施設増設	目標	(ふるさと市施設増設)	()	()	()	
		実績	ふるさと市施設増設				
	電子の一元化(商品管理)	目標	(電子の一元化(商品管理))	()	()	()	
		実績	電子の一元化(商品管理)				
	達成状況説明	【特産品開発】特産品開発委員会を4回開催し商品の提案、試作などを実施。 【備品開発】開発した特産品を製造する備品の整備。 【ふるさと市施設増設】鉄骨造屋根、アルミサッシ、機械設備の増設を実施。 【電子化の一元化(商品管理)】POSシステム本体、パソコン、レジを整備し4つのセクションをネットワーク化した。					

H25成果目標(指標)		基準値 (年度)	25年度	26年度	27年度	目標値 (28年度)
		目標				
特産品開発	目標	()	(7品)	()	()	()
	実績		7品			
備品整備	目標	()	(1台)	()	()	()
	実績		1台			
ふるさと市施設増設	目標	()	(1件)	()	()	()
	実績		1件			
電子の一元化(販売商品・施設情報管理ネットワーク整備)	目標	()	(システム一式)	()	()	()
	実績		システム一式			
【参考指標】 定置網井(レストランクイナ) 販売数	目標	()	(-)	(1800杯)		(2400杯)
	実績		-	2287杯		
【参考指標】 やんばる森のタルト(奥みどりのチーズタルト) (9個入) 販売数	目標	()	(-)	(100箱)		(240箱)
	実績		-	183箱		
【参考指標】 やんばるのあしあと(奥みどりとチョコクッキー・からぎクッキーセット) (15個入) 販売数	目標	()	(-)	(300箱)		(450箱)
	実績		-	406箱		
【参考指標】 タンカンレアチーズケーキ 販売数	目標	()	(-)	(40個)		(100個)
	実績		-	51個		
【参考指標】 ユークンブレアチーズケーキ 販売数	目標	()	(-)	(40個)		(100個)
	実績		-	20個		
【参考指標】 抹茶入りムースケーキ 販売数	目標	()	(-)	(40個)		(100個)
	実績		-	25個		
進捗状況説明	目標					
	実績	<p>【特産品開発】特産品開発委員会を4回開催し、試食品を製造、試食しながら7品目に絞り込み、「奥みどりとチョコクッキー」と「からぎクッキー」については2品目をセット販売することにしたため、やんばるの森のタルト(奥みどりのチーズタルト9個入り)、やんばるのあしあと(奥みどりとチョコクッキー・からぎクッキーセット15個入り)、タンカンレアチーズケーキ、ユークンブレアチーズケーキ、抹茶入りムースケーキ、定置網井の7品目で6商品を開発しH26年度から道の駅ゆいゆい国頭内の特産品コーナー、YuiCafe、クイナレストランにて販売中。他の商品開発には至っていない。</p> <p>特産品6品目のうち、4商品(定置網井、やんばる森のタルト、やんばるのあしあと、タンカンレアチーズケーキ)については売り上げが順調であり、2商品(ユークンブレアチーズケーキ、抹茶入りムースケーキ)は売り上げが低調である。</p> <p>【備品整備】開発した特産品5商品(やんばるの森のタルト(奥みどりのチーズタルト9個入り)、やんばるのあしあと(奥みどりとチョコクッキー・からぎクッキーセット15個入り)、タンカンレアチーズケーキ、ユークンブレアチーズケーキ、抹茶入りムースケーキ)を製造するスチームコンベクションオープン1台を道の駅ゆいゆい国頭施設内の菓子製造部に整備し、道の駅ゆいゆい国頭職員3名体制で製造している。</p> <p>【ふるさと市施設増設】アルミサッシとクーラーを整備したことにより、農産物の鮮度が向上し、商品の設置場所も多く確保できた。</p> <p>【電子の一元化(商品管理)】POSシステム本体、パソコン、レジを整備し、4つのセクションをネットワーク化した。結果、顧客へのサービス向上と商品の安全管理が徹底され、売れ筋商品がわかる用になり整理ができるようになった。</p>				

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>特産品4商品(定置網井、やんばる森のタルト、やんばるのあしあと、タンカンレアチーズケーキ)は、定置網井に使用する地元近海で獲れる魚や、お茶、カラギ、ミカンなどの原材料を安定的に確保する必要がある。</p> <p>特産品2商品(ユークンブレアチーズケーキ、抹茶入りムースケーキ)は、お茶、カラギ、ミカンなどの原材料を安定的に確保する必要がある他、売れ行きを見ながら、他の商品とのセット販売を検討する必要がある。</p>	<p>タルト系(やんばる森のタルト)・クッキー系(やんばるのあしあと)・ケーキ系(タンカンレアチーズケーキ、ユークンブレアチーズケーキ、抹茶入りチーズケーキ)に使用する季節の果物は時期があるので大量に仕入れし加工したものを冷凍保存するなど原材料の確保に努めたい。</p> <p>定置網井は定置網漁船の出港状況によって売り上げが左右されないよう国頭漁業組合と調整し安定した原材料の供給を打診する。</p> <p>特産品(ユークンブレアケーキ、抹茶入りムースケーキ)について特産品のセット販売を検討する際は各特産品の相性を見極めるため、テスト販売等を行い最良の組み合わせで販売する。</p>
今後の取り組み方針		
<p>特産品のクッキーやタルトに使用するお茶やカラギ、ミカンなどの原材料を安定的に確保し、ゆいゆい国頭道の駅で製造、販売する。ここでしか購入し食べることのできない付加価値を付け、ホームページやフェイスブック等で告知し売り上げ増を目指す。ケーキ、クッキーは販売している種類以外にも村内で採れる野菜や果物を活用した商品を増やし売上増を目指す。</p> <p>特産品の定置網井は原材料を国頭漁業組合のセリから仕入れるので、天候が悪いと定置網漁船が出港できず原材料の確保が難しくなる。今後は、原材料を冷凍保存し確保することで安定的に定置網井を提供できるように努める</p>		



資金の用途の流し、費目・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	<p>工事・備品購入事業者は指名競争入札により選定しており、妥当と考えている。</p> <p>事業内容は事業費の8%以内であり適正な規模だった。</p> <p>受益者負担についても当初3%の計画であったが、総事業費の増額分を受益者負担で対応することで、交付対象事業費内で事業を執行することができた。</p> <p>費目・使途については、事業目的達成の観点から必要なものか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。</p>
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	